



# いま知って備えたい！ 防災対策



昨年は地震や風水害、台風、火山噴火など災害に見舞われた年でした。また南海トラフ地震の発生も予想されています。普段から防災の意識を高めておくことが重要ですが、どのように備えたらいいのでしょうか。身近に広がる防災活動や、子どもから大人まで取り組むことのできる防災ゲーム、また災害が起こった時にどのようにすればいいのかなど、調べてみました。

## ★ まずは国の最新情報をチェックすることから ★

さまざまな災害の発生に備え、内閣府では学識経験者や指定公共機関の代表者による「中央防災会議」を設置し、防災に関する重要事項の審議を行っています。昨年末に発表された報告書には、近年注目されている南海トラフ地震の発生について、南海トラフ沿いで M8 クラスの地震が起こった場合、被災地域以外でも、後発地震に備え一週間程度の事前避難を呼びかける防災対応※1などが盛り込まれています。

また気象庁では平成 29 年 11 月 1 日から「南海トラフ地震ホームページ」に関連する情報※2の運用を始めています。これは南海トラフ全域を対象に、地震が起こる可能性の高まりを知らせるものです。前兆が疑われる現象が観測されれば「臨時情報」で注意を呼びかけます。

※2)気象庁南海トラフホームページに関連する情報は  
こちらから（気象庁の関連ページに入ります）



内閣府や気象庁のホームページで最新情報を確認し、大災害への対応を考えておくことも大切です。

※1)内閣府「南海トラフ沿いの異常な現象への防災対応のあり方について(報告)【概要】」はこちらから  
(内閣府中央防災会議の関連ページに入ります)



## ★ より身近に広がる防災活動 ★



芦屋市には「自分たちのまちは、自分たちで守る」を合言葉に、町の自治会を中心に 65 の自主防災組織があります。災害に関する知識を向上させ、人命救助、炊き出し訓練などを行っています。

一方、ゲーム感覚で、家族や友達と楽しみながら防災知識を身につけられる防災訓練プログラムも生まれています。NPO 法人プラス・アーツが開発したプログラムと、美術家 藤浩志氏が考案したおもちゃ交換会「かえっこバザール」を組み合わせた防災イベント「イザ！カエルキャラバン！」です。芦屋市内でもこのイベントが開かれています。

(左写真：芦屋市内で実施した防災イベントの様子)

防災を学べる大学もあります。神戸学院大学現代社会学部には社会防衛学科が設けられ、消防学校での合宿や、小学校への出前授業としての防災教育、自然災害の現場でのボランティア活動などを通して、市民、行政、社会貢献の視点から、災害から人や社会を守るための考え方や技術を学んでいます。

なかでも女性目線での防災啓発を目的としたサークル「防災女子」が注目されています。サークル活動の中心となっているのが、災害食アレンジレシピの提案。多くの地域や学校、団体、企業などと連携し、防災講習会の実施、イベントブースで災害食アレンジレシピのデモンストレーションなどの出展もおこなわれています。

(右写真：神戸学院大学サークル「防災女子」の活動の様子)



## ★ 被災したら地域の避難所へ？それとも・・・？ ★

～もしも自分の住む地域で地震が起こったら～

避難所の場所は確認していますか？※3 被災しても自宅が無事なら住み慣れた環境で過ごしたいと思う人もいるでしょうし、災害の種類・大きさにもよりますが、避難所の定員を超えてしまい、避難所に避難できない可能性も大いにあると考えられます。もし自宅が無事で在宅避難することになった場合も、芦屋市においては、避難所に行けば、基本的には避難所に避難している人と同様に避難物資を受け

取ることが可能で、避難所にいる人しか避難物資を受け取れないということはありません。しかし災害の規模によっては避難物資が足りなくなることも十分起こり得るため、まずは各個人が自宅での備えをしっかりとしておくことが大切です。

※3)災害時避難場所は  
(芦屋市都市建設部防災安全課のページに入ります)



### もしものときの 情報収集先

台風・地震等の災害発生時は、情報収集が何よりも大事です。災害発生時に、さまざまな広報手段により、住民のみなさんへ防災に関する情報を発信します。

### ■ あしや防災ネット

携帯電話やパソコンに災害情報などをお届けします。登録は無料。

くわしくはこちらから→  
(都市建設部防災安全課のホームページに入ります)



### ■ Facebook / Twitter

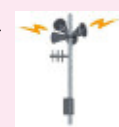
緊急時の災害情報など、芦屋市の防災・減災に関するさまざまな情報を発信します。

くわしくはこちらから→  
(都市建設部防災安全課のホームページに入ります)



### ■ 芦屋市防災行政無線システム

市内各所に設置された屋外拡声子局により災害情報をお知らせします。聞き取れない場合は、自動応答サービス 0180-99-7787 をご利用ください。



くわしくはこちらから→  
(都市建設部防災安全課のホームページに入ります)



### ■ 緊急告知ラジオ

防災行政無線の内容を聞くことができる「緊急告知ラジオ」を販売しています。緊急時には、FM電波を通じて自動的に起動し、最大音量で放送されます。

購入方法等については  
こちらから→  
(都市建設部防災安全課のホームページに入ります)



### ■ お電話では…

★芦屋市役所の代表電話  
0797-31-2121  
★災害時専用電話  
0797-38-2099  
災害(地震・津波及び土砂災害等)に関する情報はこちらへ。